

V. プロジェクト紹介

① 倉敷チボリ公園内店舗経営



本学と本学の専門学校が連携してチボリ公園において店舗を展開しています。
全体企画、仕入・製造、販売、営業、経理活動などについて、ビジネス実践を行います。
平成19年10月に「倉敷芸工房」オープン！

② 加計美術館ミュージアムグッズ研究開発



倉敷美観地区にある加計美術館で、ミュージアムショップの販売作品の制作や、新しいグッズ作品の開発をしています。

V. プロジェクト紹介

③ 大原美術館「チルドレンズ・アート・ミュージアム」



私たちチルミュは昨年8月24,25日に大原美術館で行われた「チルドレンズ・アート・ミュージアム」のプロジェクトの一つに、試験的に参加しました。

平成20年8月23日(土)、24日(日)本番を迎えました。

④ 「全国高校生現代アートビエンナーレ展」 参画・運営



本学が主催し、大原美術館などが共催する、第4回全国高校生現代アートビエンナーレ展の企画運営補助を行いました。

V. プロジェクト紹介

⑤ コンテンツビジネス勉強会



本学の教員・学生と地元地域の企業と連携して放送業界・映像産業・音楽業界・ゲーム業界などとコンテンツ産業の方向性の探求をしました。
今後、倉敷市内にコンテンツビジネスを育成できるかを探っています。

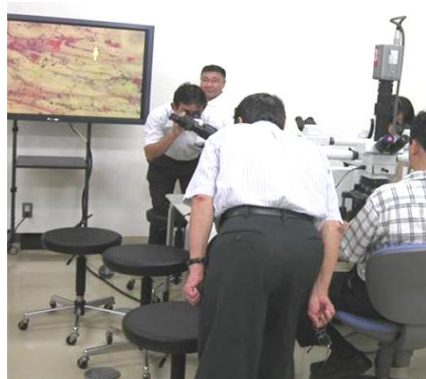
⑥ 健康度チェック健康科学科チーム



学生によるまち興しを兼ねて、人が集まるイベント時期にあわせ、倉敷市民及び観光客を対象に、呼吸代謝・筋力測定・骨格解析・足圧解析システム等の機器を実際に駆使して、健康度チェックや食生活アドバイスを行います。
4月オープンのまちなかきゃんぱすで、エアロビクス等ヘルスアップ教室を開催しています。

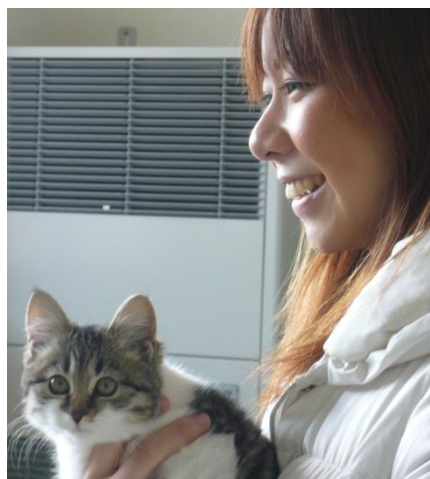
V. プロジェクト紹介

⑦ 健康度チェック生命医科学科チーム



オープンキャンパス等で「健康チェックとがん細胞体験教室」を企画運営します。
地域の人に健康に対する啓蒙を継続的に訴え、
地域医療にも貢献したいと考えています。

⑧ 動物病院との連携チーム・アニマル



動物看護師をはじめとする動物に関する職業を
実地に体験し、職業意識を高めていきます。

V. プロジェクト紹介

⑨ 倉敷発～ペットビジネス～



地元倉敷の特産を取り入れたフード等の試作や、首輪やリード、小物など、今までになかったものを形にしようとするプロジェクトです。

⑩ 「ワーキングフェスタくらしき」企画・開催



倉敷のお祭り等に参加して、地域の人達との交流を図るとともに、産学官連携による、学生参画型の学びをテーマとしたイベントを企画・開催します。

⑪ グラス・アーティスト・イン・レジデンス・倉敷



本学のガラスコースは、国内でも屈指の制作設備を有しています。この設備を個人作家などに提供し、普段できない制作に生かして意欲的な活動を援助し、その企画、立案、実行などのプロセスを学生が行います。

V. プロジェクト紹介

⑫ まなびピア岡山2007教職課程芸術チーム



造形遊び体験を通じた、世代、年齢を超えた手軽なレクリエーションやコミュニケーションの提案及び本学学生が、各々学んだ実技経験を基にした社会貢献の一つのあり方を模索するためのプロジェクトです。昨年度は、第19回生涯学習フェスティバルまなびピア岡山2007体験広場にて、様々な方とのコミュニケーションを図ることができました。

⑬ まなびピア岡山2007教職課程理科チーム



昨年度開催の第19回生涯学習フェスティバルまなびピア岡山2007体験広場で、「やってみよう！楽しい科学実験」の企画運営を行いました。1,000人を超える方々に体験していただきました。この経験を活かして、今後も「やってみよう！楽しい科学実験」に工夫を加えながら各種イベントなどにて、継続的に開催し地域にも貢献する取組を行ないます。

V. プロジェクト紹介

⑭ 生活介護事業所との連携



倉敷市栗坂の事業所「コトノハ」と連携して、障害者の創作活動支援(陶芸、絵画)や地域交流(文化教室、秋祭り等)のイベントを企画・運営補助を行ないます。

⑮ 小・中・高・大の連携による学校インターンシップの推進



地元の小中高と連携し、学生が児童生徒の指導補助や学校行事に参画し、相互の交流を深めることを目的としています。学校では得られない異年齢間での交流による共同作業型の学習体験が可能となる行事を企画。さらに、各校から講師を招いての勉強会や実際の教育現場を体験することで学校教育の現状を知ることが可能となり、学生のスキルアップと大学の教職課程の充実を図ることができる取組となっています。

V. プロジェクト紹介

①⑥ 地域活性メディアプロジェクト



地元ケーブルテレビ局や商工会議所と連携し、地元
に根付いた映像コンテンツを制作し、地域活
性を目指して発表イベントの企画運営を行います。
映像を通じて地域の情報を発信し、地方の活性化
を図るとともに、ビジネスとしての映像制作を体験
することを目的としたプロジェクトです。
昨年、地元倉敷市を舞台とした、「JC戦士タマシマ
ン The MOVIE」をクリスマスに上映しました。

①⑦ 美術館をデザインする



BIZEN中南米美術館とコラボレートし、美術館展
示の空間デザインと、2008年1月に行なわれた
イベント企画を行いました。

V. プロジェクト紹介

⑱ 倉敷芸術科学大学よこはまゼミ



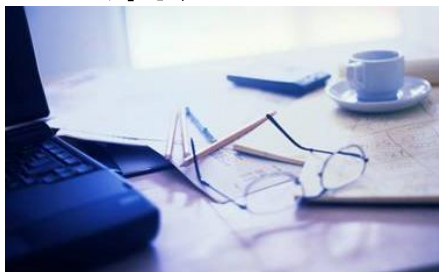
アート・デザイン・映像等のクリエイティブ産業を都市経営の基本に据える事業を展開している横浜市を手本とし、芸術・文化的手法を用いて岡山・倉敷での地域活動に活かすとともに社会参加できる人材の育成を目的とする取組です。

⑲ 現代GP on the Radio「ちょっと倉敷芸科大」



地元FMラジオ局「FMくらしき」とコラボレートし、毎月第1金曜日に10分間のラジオ放送「ちょっと倉敷芸科大」を放送中です。
学生自ら取材・編集を行い、電波の中で職務体験を行なっています。

⑳ IT活用プロジェクト



IT活用の楽しみ方が多様化してきた今日、本学IT科学科の学生を中心として、学生が持つITスキルを、IT活用の第一ステップとして、様々な年代の方を対象とした講習会を企画開催し、写真の整理術やプレゼン方法の啓蒙に活かしていくプロジェクトです。